

令和2年度

6月補正予算の概要

(新型コロナウイルス感染症対策経費)

令和2年6月15日

防 府 市

補正予算編成の考え方

5月25日、全ての都道府県の「緊急事態宣言」が解除されましたが、未だ、感染拡大へ十分な警戒が必要な状況の中、引き続き、感染拡大の防止を徹底し、第2波、第3波を警戒しながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民生活や地域経済の回復に向けて施策を力強く推し進める必要があります。

そこで、今回の補正予算では、緊急的な衛生対策に取り組み、現状を乗り越えるため、国の第二次補正予算を最大限活用し、防府ならではの独自性のある対策を加え、「生活支援」、「感染拡大防止対策」、「教育環境への対応」、「事業者への支援」、「バイ防府運動の展開による経済活性化対策」を柱とした施策に全力で取り組みます。

補正予算の規模

[5月補正予算]

(単位：百万円)

	補正額	財源内訳			
		国庫支出金	市債	臨時交付金	一般財源
I 国事業	11,983	11,983			
II 防府市独自事業	867	13			854
うち 新型コロナ予備費	(100)				(100)
予 算 計	12,850	11,996			854

[6月補正予算]

(単位：百万円)

	補正額	財源内訳			
		国庫支出金	市債	臨時交付金	一般財源
I 国事業	265	265			
II 防府市独自事業	1,057	74	46	600	337
新型コロナ予備費	▲49				▲49
予 算 計	1,273	339	46	600	288

(単位：百万円)

5月補正予算財源振替	0			288	▲288
独自事業総合計	1,875	87	46	888	854

※臨時交付金を充当してなお不足する一般財源は、新型コロナ予備費で対応

補正予算の概要

1 生活支援

【200百万円】

新型コロナウイルス感染症の影響により、負担の増加や収入の減少が生じている方に対する支援を行います。

○ひとり親世帯等への支援（※国事業）

150 百万円

ひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を支給します。

〔支給額〕 一世帯当たり5万円（第2子以降1人につき3万円加算）

〔対象者〕 ①児童扶養手当の支給を受けている方

②公的年金給付等を受けていることにより児童扶養手当を受けていない方

③直近の収入が一定水準以下に減少したひとり親世帯の方

※①と②の対象者のうち、収入が大きく減少している方は、5万円の追加給付

○住宅確保給付金制度の拡充

50 百万円

離職、廃業などにより住居を失った方等に加え、休業等により収入が減少し住居を失う恐れが生じている方等に対し、家賃相当分の住宅確保給付金を支給します。

〔支給対象者〕 離職・廃業後2年以内の方に加え、給与等を得る機会が当該個人の責に帰すべき理由や都合によらないで減少し、離職や廃業と同程度の状況にある方

〔支給期間〕 原則3ヶ月（最大9ヶ月まで延長可能）

〔支給限度額〕 世帯人数に応じて月額31,000円から48,000円

医療機関、介護施設等の従事者へ激励金を支給します。
また、保育所や、自治会等が行う感染予防対策の取り組みを支援するとともに、市有施設の感染予防対策などに取り組みます。

○医療機関、介護施設等の従事者への激励金 130百万円

新型コロナウイルスの感染リスクのある環境下で業務に従事している方や、介護・障害サービスなどの業務に従事されている方に対して、激励金を支給します。

〔支給額〕 1人当たり1万円

〔対象者〕 医療機関、介護施設、障害福祉サービス施設、
保育所等に従事している方

○保育所等が行う更なる感染防止対策への支援（※国事業）**115百万円**

保育所等が行う、感染拡大防止対策のための衛生用品や備品等の購入にかかる経費を支援します。

〔支給額〕 1施設等当たり50万円以内

〔対象施設〕 保育所、放課後児童クラブ等

○一般廃棄物処理事業者の衛生対策の促進 10百万円

一般廃棄物処理事業者が行う衛生対策を支援します。

〔支給額〕 1事業者当たり10万円

〔対象者〕 継続して事業を行っている一般廃棄物処理事業者

○自治会が行う衛生対策の促進 26百万円

感染防止のために、自治会が行う各種衛生対策を支援します。

〔支給額〕 1自治会当たり10万円

〔対象者〕 衛生対策に取り組むすべての自治会

○公民館の機能強化

20 百万円

市庁舎窓口の分散化を図るため、タブレット端末で公民館からWeb相談ができる体制を整備します。

〔設置場所〕 15 公民館等

〔本庁舎〕 20 課程度

市民課や課税課等へは、複数設置

○市有施設の衛生化

160 百万円

庁舎、文化・スポーツ施設、クリーンセンターなどの全ての市有施設の衛生化に向けた改修を行います。

□保育環境の充実（30 百万円）

江泊保育所、とのみ保育所への換気設備等の整備

□施設トイレの洋式化などの改修（108 百万円）

集客施設等のトイレについて、洋式化率50パーセント以上となるよう改修

〔対象施設〕 観光施設、文化施設、スポーツ施設、公民館等

□洗面所等の蛇口改修（22 百万円）

衛生対策が必要な公園等を含む、全ての市有施設について、洗面所等の蛇口をレバーハンドル型や自動水栓型へ改修

昨年度全ての普通教室を対象に整備した空調環境下で、夏休み期間中の授業を快適に実施するとともに、児童の昼食代を全額負担します。また、市内小中学校の全ての児童にタブレット端末を配備し活用するこれまでの取り組みを活かした学習を実現し、休業により生じた学習の遅れを素早く取り戻します。

○夏休み期間中の授業実施への対応

113 百万円

臨時休業の長期化により生じた学習の遅れを取り戻すため、夏休み期間中に授業を実施します。

授業日の昼食を提供することで、保護者の負担を軽減するとともに、空調設備を適切に使用することで、感染症や熱中症対策を図り、円滑な授業の実施に取り組みます。

- ・授業日の昼食費負担 100,000千円
- ・空調稼働に伴う光熱費 6,700千円
- ・学校支援員の配置 6,300千円

○タブレット端末配備を活かした教育の充実

27 百万円

11月から一人に一台配備するタブレット端末、並びに授業支援アプリを活用し、充実した授業を実施します。

また、学校外でのオンライン環境を整え、家庭学習の充実を図るとともに、「第2波」「第3波」の影響下における学習の機会を確保します。

特に、支援が必要な小学校6年生、中学校3年生については、学習支援アプリを導入することで、学習の定着状況に応じたきめ細かな支援を行います。

- ・学習支援アプリの導入 4,100千円
- ・タブレット端末通信費 22,900千円

○学校の衛生化

135 百万円

□トイレの衛生対策（80百万円）

衛生対策の充実のため、「全てのトイレにつき1箇所の洋式便器」を実現します。

□蛇口の衛生対策（10百万円）

全ての手洗い場等の蛇口をレバー化します。（約5,000箇所）

□感染防止用品の配備（45百万円）

学校の再開に伴う、保健衛生用品や、「3密」対策のための備品を購入します。

学習の遅れを挽回する取組

臨時休業の長期化による学習の遅れを素早く取り戻すことができるよう、これまで取り組んできた空調整備やICT教育の推進を最大限活用した支援を行います。

これまでの取組を 最大限活用

- (令和元年度整備完了)
 - ・全小中学校普通教室に空調設備の整備
- (令和2年11月配備予定)
 - ・児童生徒一人一台タブレット端末の配備
- (令和2年度内整備予定)
 - ・高速通信大容量の通信ネットワーク整備

学習の遅れの挽回

【学習環境の向上】

普通教室の空調設備の活用

【保護者の負担軽減】

授業実施日の昼食を提供

【学習環境の向上】

特別な支援を必要とする児童生徒の支援
(学校支援員の配置)

ICT教育の実践
(11月以降)

夏季休業中の授業実施
(22日間)

【授業内容の充実】

全学年へ授業支援アプリを導入し、瞬時に意見を共有できる環境を整備

【小学校6年生・中学校3年生への対応】

学習支援アプリ（ドリル）を活用し、学習状況に応じた支援を強化

【学習環境の向上】

緊急時における家庭でのオンライン通信環境の整備

感染症の影響による
学習の遅れが発生

教育委員会

教員

「ICT活用プロジェクト」

ICT活用教育推進員

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために、事業環境の変化に対応していくための設備投資等や感染防止対策に取り組む全ての業種の事業者を対象に支援します。

○地域産業促進事業補助金（新型コロナ対策型） 200 百万円

《一般枠》 (100 百万円)

自社がこれまで行ったことのないもの又は既存のものを改善するもの
新たな需要の開拓又は生産性の向上を目指して行うもの

- [取組事例] ・ スタッフ部門におけるリモートワーク導入
 ・ オンライン商談ツールの導入
 ・ ITを活用した、非接触型・遠隔サービスへの展開
 ・ 防府市産農林水産物を活用した加工品の調査・研究・販路拡大
 ・ 農業者が新たに直販等を行うためのHP等の環境整備
 ・ 漁業者が水産物の鮮度向上等を図るための備品等の購入など

[対象経費] 開発費、機械装置等費、広報費、委託費ほか

[補助内容] 補助率 3 / 4 (上限：60 万円)

※ 1 事業者 1 回限り

《事業再開枠》 (100 百万円)

業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を行うもの

- [取組事例] ・ 窓口アクリル板や空気清浄機等の設置
 ・ 非接触型自動水洗（蛇口）の設置やトイレ環境の改修など

[対象経費] 感染防止対策費（飛沫対策・換気・その他衛生管理費）

[補助内容] 補助率 3 / 4 (上限：30 万円)

※ 1 事業者 1 回限り

「バイ防府運動」として、市内消費を喚起することで、地域経済の活性化を図ります。

○「プレミアム付商品券」発行事業

130百万円

市民の消費を喚起し、市内事業者の活性化を図るためプレミアム付商品券を発行します。

〔発行総数〕 6万セット 総額：7億2千万円分

〔販売額〕 10,000円

〔発行内容〕 1,000円券×12枚（プレミアム率20%）

〔応募方法〕 7月下旬までに往復はがきにより応募
（1人5セットまで）

〔利用期間〕 3か月間（8月から10月まで）

○公用車の更新

25百万円

使用年数が13年以上の公用車のうち、更新が必要な車を前倒しして購入することで、市内経済の活性化を図ります。

（参 考）

併せて、5月補正予算の「子育て支援・飲食業活性化事業（160百万円）」、「宿泊促進・観光活性化事業（50百万円）」と一体となって地域経済の活性化を図ります。

〈5月補正予算〉

- ▶子育て支援・飲食業活性化事業・・・クーポン引換券を7月中旬に送付
引換は7月23日より
8月から利用開始

〔支給内容〕 子ども一人当たり10,000円分のクーポン券

〔対象者〕 乳幼児から中学生を有する世帯

- ▶宿泊促進・観光活性化事業・・・8月から利用開始

〔支給内容〕 宿泊4,000円分、タクシー1,000円分のセットのクーポン券

〔対象者〕 市民を含む3名以上のグループ

〈民間団体等が行う活動の支援〉 1百万円

- 子ども食堂が安定して運営できることなどを目的として設立された「防府市子ども食堂ネットワーク協議会」の取組の支援

〈消防の衛生対策〉 30百万円

- 消防庁の指導に基づく、救急車への心臓マッサージシステムの配備や衛生対策としての消防署南出張所の個室化

